共通テスト英語に関しての所感

【共通テストreadingの狙い】

①共通テストの英文解釈力→構文・文法を基に文の構造を正確につかむ力、文同士の関係を素早く見抜く力、段落ごとに意味を把握する力である。

②共通テストの情報整理力→グラフや複数の文から情報を整理させる力が試されている。特に重要と思えるのは

意見と事実を区別する力、賛成の根拠と反対の根拠を整理する力、出来事を時系列に整理する力が試される。

③言い換えの把握力→１．単語レベルの言い換え　２．本文の表現からの推論が必要な言い換え　3．ある表現を要約する言いかえ　以上大きく3つある。　復習の際に言い換えの部分を確認することで読解力が高まる。

【問題の解き方】

①配点の高い第6問から解くことを勧める。あせらず確実に解くことで、得点が高い分精神的に落ち着く。

②設問を順番通り先に読み、次いで本文を読む。問題の要求を意識しながら答えとなる該当部分を素早く読み取れる。解けたら次の設問を読みまた本文を読む。そうすることで時間のロスを防げる。

③共通テストは、本文に記述のないものが選択肢として書かれていることが結構多い。従って、本文に書かれていないものを選択肢から消去していくことを勧める。本文に書かれていないかどうかを判断するためには本文全体に目を通すことが必要となる。

【構文・文法・単語が英文解釈の基礎】

1文1文をゆっくり正確に読めないのに、英文をはやく正確に読めるようなことはない。一見回り道のように思えてもまずは構文・文法・単語をバランスよく身に着けながら精読をし、ある程度どのような文でも読める力を身に着ける。

それができたら、次にセンターの過去問を通し量をこなすこと。

センター・共通テストの長文の中で覚えていなかった単語があったら速やかに意識を高めその場で覚えきることが非常に大切である。

　　　　　　　　　　　　　以上